

平成18年度

《第1回特別奨学生試験》

国語

時間40分，100点満点

受験上の注意

1. 解答用紙には、受験番号・氏名を記入してください。
2. 解答は、解答用紙の所定のところに記入してください。記入方法を誤ると得点になりません。
3. 試験終了の合図とともに、解答用紙・問題用紙とも提出してください。

郁文館中学校

いままで、盛んに「学力」という言葉を使ってきたが、「学力」とは何であろうか。私たちが身近に使っている「学力」という言葉は、驚くなかれ、外国語に翻訳できないのである。それは、学習してどこまで到達したかという学んだ成果を示す「学力」のほかに、学ぶ力という意味での「学力」があり、この両者が一体となって、わが国では「学力」という言葉をかたちづくってきたからである。したがって、ひとくちに「学力低下」というときに、どちらの学力が低下しているかをきちんとしておかないと、誤解が生じることになる。大学関係者の多くが指摘する「学力低下」は、単なる知識の量が足りないという学んだ成果を示す「学力」の低下ではない。どうして学んだらよいか分からない、マニュアル通りにしかできない、という学ぶ力としての「学力」の大幅な低下を問題として、現状を憂えているのである。

しかしながら、文部省と一部の教育関係者はテストの点数のみを問題として、学力は低下していないと主張している。ところがすでにこれまで述べてきたように、テストの成績に関しても、緩やかではあるが学んだ成果を示す学力の低下が見られる。各都道府県で行われている公立高校への入学試験問題の答案を詳細に検討すれば、このことは間違いなく裏付けられよう。

(大野・晋・上野健爾『学力があぶない』より)

語注 ・ 文部省：現在の文部科学省の旧称。

《設問》

この文章は「学力とは何か」という節の一部です。この文章を参考に後の語群の語句をすべて用いて、きみが考える理想的な「学力」を一〇〇字程度で述べなさい。(ただし、指定された語句はどのような順序で用いてもかまわないものとする)

・ 学んだ成果を示す「学力」 ・ 学ぶ力としての「学力」 ・ バランス

「二井でのお話」

すうっと箱の中に閉じこめられていた黄・赤・ピンク・緑・黄緑・茶・おうど色・青・水色の9色の新品のクレヨンたちが、真っ白で大きな画用紙に楽しそうに思い思いの絵を描いています。同じ箱に入っていた黒クレヨンの「くろくん」も仲間に入って、みんなと一緒に思いっきり絵を描きたいのですが……

すると、くろくんがやうてきていいました。

「ねえ、ぼくは？ぼくはどこをかけたらいの？」

みんなはいいました。

「くろくんは、まにあつてるよ！」

「きれいにかけたえをくろくされたらたまらないよ……」

「だんだんか……」

「もつともつとか……」

みんなはたのしそうにつづきをかきはじめました。

くろくんがさみしそうにしていると、

シャープペンのおにいさんがなぐさめてくれました。

「げんきだせよ。くろくん」

なんだかくれよんたちがさわきはじめました。

「わたしのかいたうえにかくのはやめてよ！」

「きみこそ、ぼくのうえにかくなよ！」

かくことにむちゅうになりすぎて、くれよんたちのえはめちやくちやになつてしまいました。

そこで、シャープペンのおにいさんがこつそりいいました。

それをきいたくろくんはびっくり！

いきなり、みんながかいたえのうえに

ピューンとあたまをすべらせました。

ピュッピュッピューとあたまのかたちがかわるほど、

まっくらにしてしまいました。

みんなは、びっくりしていいました。

「くろくんーきみ、なんてことをしてくれんだ！」

「ぼくらのえがまっくらになっちゃったじゃないか！」

すると、シャープペンのおにいさんがこつそりいいました。

「みんな、これを見てくれよ！」

ツツツツと、からだをすべらせ、

くろくんのかいたくろをけすつていくと……

あつというまに、おおきななびが、

らくつちよぞらにうかびました。

「ぼくらのえがなびになつた！」

「シャープペンのおにいさん、どうもありがとう！」

くれよんたちはおよろこびです。

「おっと、おれいならくろくんにいってくれよ。」

はなびはくろくんがいたからできたのさ！」

くれよんたちは、くろくんをかこんでいいました。

「くろくん、さつきはごめんね！」

「くろつて、すこいね！」

(なかや みわ『くれよんのくろくん』より)

《設問》

問一 この文章から読み取れるくろくとシャープペンのおにいさんの性格を三十五字以内で簡潔に書きなさい。

問二 線部1「みんなはくろくんをなかにいれてくれました」とありますが、このときのくろくんの気持ちを書きなさい。

問三 線部2「かくことにむちゅうになりすぎて」とありますが、このときのくろくんの気持ちを書きなさい。

問四 線部3「それをきいたくろくんはびっくり！」とありますが、このときのくろくんの気持ちを書きなさい。

問五 線部4「おっと、おれいならくろくんにいってくれよ」とありますが、このときのシャープペンのおにいさんの気持ちを三十字程度で具体的に書きなさい。

※すべての問の制限字数には句読点・符号を含むものとする。